

- 市役所代表電話
☎0422-45-1151
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。
- 困りごとの相談は **市民相談専用電話**
☎0422-44-6600
- あなたのご意見を **市民の声専用FAX**
FAX 0422-48-2810
- 子どもを見守る **安全安心メールの登録**
✉maam@req.jp
あてに空メールを送信してください

「みる・みる・三鷹」JCN武蔵野三鷹チャンネル(地デジ11チャンネル) 第423回(3月2日～3月15日)
平成26年度施政方針・予算案について
放送時間/月～金曜日 8:30 12:30 19:30 22:00
土・日曜日 8:30 12:30 18:30 22:00

FMむさしの 78.2MHz
「おはよう!三鷹市です」放送時間/月～金曜日 10:20～10:25
「三鷹くちこみテレフォン」放送時間/木曜日 9:45～9:55

人口と世帯 平成26年2月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数:180,184人(10人減) 男:88,484人(11人増) 女:91,700人(21人減)
世帯:89,332世帯(49世帯減)



「絵本縁日」絵本を通じてコミュニケーションを楽しもう!

3月23日(日)午前11時～午後4時

絵本に関わるさまざまな市民グループが出店し、活動紹介や絵本の展示、絵本にちなんだワークショップを行います。屋外の「おはなしコーナー」などの楽しい企画もあります。絵本に囲まれた縁日で、のんびりと交流をお楽しみください。

- 申 当日会場へ
- 問 同施設 ☎0422-39-3401
- ※雨天時は一部内容を変更します。
- ※有料のコーナーもあります。



昨年の街頭紙芝居の様子

展示・グッズ販売

絵本作家や読み聞かせグループが出店。布の絵本展示や、星と森と絵本の家オリジナルグッズ、軽食の販売もあります。
※絵本の缶詰、せのうさちこ 手作り絵本、てのひらの会、みたか・子どもと絵本プロジェクト連絡会、にじの会ハーモニーショップ、ジュニアスタッフのしおり屋、絵本の家フレンズ

ワークショップ

羊毛フェルトや木工のワークショップ(受付は午後3時まで)。
※ペレの会、森のクラフト

おはなしコーナー・ステージ

絵本読み聞かせや手遊び歌、紙芝居など。ステージでは絵本や星にちなんだ楽曲を演奏します。
※おはなしあずきの会、おやじの読み聞かせ、街頭紙芝居、武蔵野シンフォニック・ブラス・オーケストラ、レインボーハーモニー

カフェ

こだわりのコーヒー・紅茶が自慢のカフェや子どもたちによるおしゃれなカフェが中庭に出店します。
※Airlize Stand、ジュニアスタッフのおほしさまカフェ、絵本の家フレンズのおひさまカフェ

※出店名(敬称略)

春のTAKA-1まつり

TAKA-1事業では、現在「みたかのおみやげ部門」としてお菓子や雑貨など19商品を認定しています。期間中に、認定商品を含む500円以上の商品を購入した方に、参加店舗で使えるお買物券(100円券)をプレゼントします。三鷹のおみやげや贈答品に、ぜひTAKA-1商品をお求めください。



- 三鷹商工会、(株)まちづくり三鷹、NPO法人みたか都市観光協会
- お買物券配布=3月3日(月)～16日(日)(なくなり次第終了)、利用期間=3月3日(月)～25日(火)
- 所 「TAKA-1」ののぼりおよび「春のTAKA-1まつり」ポスターを掲示している店舗
- ※くわしくはTAKA-1ホームページ [HP](http://taka-1.mall.mitaka.ne.jp/) <http://taka-1.mall.mitaka.ne.jp/> をご覧ください。
- 申 期間中会場へ
- 問 TAKA-1認定・サポート委員会事務局(三鷹商工会内) ☎0422-49-3111・✉info@taka-1.mall.mitaka.ne.jp

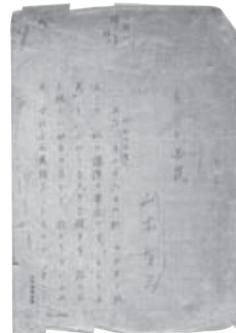
山本有三記念館 企画展

山本有三と国語

やさしいことば やさしい文



「戦争と二人の婦人」あとがき



「もじと国民」原稿

- ¥300円(20人以上の団体200円)
- ※中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料。「東京・ミュージアムぐるっとパス」をご利用いただけます。
- 申 期間中会場へ
- ◇ボランティアガイドをご利用ください
- 日 土・日曜日、祝日の午後1時～4時
- 申 当日会場へ
- 問 同館 ☎0422-42-6233

劇作家として出発した山本有三は、耳で聞いて分かる言葉の重要性を強く感じ、次第に国語問題へ関心を寄せ、『戦争と二人の婦人』(岩波書店・昭和13年)で「ふりがな廃止論」を唱えます。戦後も新憲法の口語化に尽力するとともに、「当用漢字」や「現代かなづかい」の制定、国語教科書の編集に携わるなど精力的に活動しました。国語改革への取り組みの中で、有三が何を指し、何を残したのかを考えてみませんか。

南部図書館みんなみオープニングイベント 講演会「アフリカを知る！」

講師にアフリカ関連の本を多く翻訳している翻訳家のさくまゆみこさんをお招きし、実際のアフリカ、アフリカの子どもたちの今についてお話いただきます。

- 人 60人
- 日 3月23日(日)午後2時～4時
- 所 アジア・アフリカ語学院(新川5-14-16・南部図書館と同じ建物の3階)
- 申 直接または電話、ファクスで同館 ☎0422-76-5571・FAX 0422-26-9153へ(先着制)
- ◆「アフリカを読む、知る、楽しむ、子どもの本」展
- 日 3月11日(火)～30日(日) 所 同館 申 期間中会場へ
- 問 同館 ☎0422-76-5571

ワークショップ ふゆのこどもアートクラブ



本のような宝箱を作ります。好きなものを入れてみよう!

- 人 小学生30人
- 日 3月15日(土)午後1時30分～4時
- 所 芸術文化センター
- ¥1,500円
- 申 3月5日(水)(必着)までに必要事項(11面参照)。メールアドレス不要。

性別・学校名を往復はがきまたはファクスで「〒181-0013下連雀3-35-1三鷹市美術ギャラリー」・FAX 0422-79-0030へ(申込多数の場合は抽選)

三鷹市美術ギャラリー
JR三鷹駅(南口)CORAL5階 ☎0422-79-0033
<http://mitaka.jpn.org/gallery/>